

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 4 日 (2021.11.4)

【公表番号】特表 2021-503785 (P2021-503785A)

【公表日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)

【年通号数】公開・登録公報 2021-006

【出願番号】特願 2020-526876 (P2020-526876)

【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 48/16 (2009.01)

H 0 4 W 48/10 (2009.01)

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 W 48/16

H 0 4 W 48/10

H 0 4 L 27/26 4 2 0

H 0 4 L 27/26 1 1 4

H 0 4 L 27/26 1 1 3

H 0 4 W 72/04 1 3 1

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 27 日 (2021.9.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザ機器 (UE) によるワイヤレス通信のための方法であって、
タイプ 0 物理ダウンリンク制御チャネル (PDCCH) 共通探索空間制御リソースセット (CORESET) 時間リソースへの同期信号ブロック (SSB) 時間リソースのマッピングを記憶することと、

SSB 時間リソースのインジケーションを受信することと、

前記マッピングと前記インジケーションとに基づいてタイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースのロケーションを決定することと、

タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 中でタイプ 0 PDCCH を受信することと

を備え、タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースの前記ロケーションは、前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースが多重化されるダウンリンク時間リソースに対応し、

前記ダウンリンク時間リソースは、1 つまたは複数の SSB 時間リソースを備えるダウンリンク時間リソースの第 1 のセットと SSB 時間リソースを備えないダウンリンク時間リソースの第 2 のセットとを備え、前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースは、最初に、ダウンリンク時間リソースの前記第 1 のセットにマッピングされ、次いで、ダウンリンク時間リソースの前記第 2 のセットにマッピングされる、方法

。

【請求項 2】

タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T が送信される周波数リソースにさらに基づく、
請求項1に記載の方法。

【請求項3】

タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記 S S B のサブキャリア間隔と前記タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T のサブキャリア間隔とにさらに基づく、
請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記マッピングは、前記 S S B 時間リソースと前記タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースとの間での1対1のマッピングを備える、
請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記マッピングは、前記 S S B 時間リソースと前記タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースとの間での多対1のマッピングを備える、
請求項1に記載の方法。

【請求項6】

装置であって、

実行可能命令を備える非一時的メモリと、

前記メモリとデータ通信するプロセッサと

を備え、前記プロセッサは、前記装置に、

タイプ0 物理ダウンリンク制御チャネル (P D C C H) 共通探索空間制御リソースセット (C O R E S E T) 時間リソースへの同期信号ブロック (S S B) 時間リソースのマッピングを記憶することと、

S S B 時間リソースのインジケーションを受信することと、

前記マッピングと前記インジケーションとに基づいてタイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することと、

タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 中でタイプ0 P D C C H を受信することと

を行わせるために前記命令を実行するように構成され、タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースの前記ロケーションは、前記タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースが多重化されるダウンリンク時間リソースに対応し

、
前記ダウンリンク時間リソースは、1つまたは複数の S S B 時間リソースを備えるダウンリンク時間リソースの第1のセットと S S B 時間リソースを備えないダウンリンク時間リソースの第2のセットとを備え、前記タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースは、最初に、ダウンリンク時間リソースの前記第1のセットにマッピングされ、次いで、ダウンリンク時間リソースの前記第2のセットにマッピングされる、装置

【請求項7】

タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T が送信される周波数リソースにさらに基づく、

請求項6に記載の装置。

【請求項8】

タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記 S S B のサブキャリア間隔と前記タイプ0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T のサブキャリア間隔とにさらに基づく、

請求項6に記載の装置。

【請求項 9】

前記マッピングは、前記 SSB 時間リソースと前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースとの間での 1 対 1 のマッピングを備える、
請求項 6 に記載の装置。

【請求項 10】

前記マッピングは、前記 SSB 時間リソースと前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースとの間での多対 1 のマッピングを備える、
請求項 6 に記載の装置。

【請求項 11】

タイプ 0 物理ダウンリンク制御チャネル (PDCCH) 共通探索空間制御リソースセット (CORESET) 時間リソースへの同期信号ブロック (SSB) 時間リソースのマッピングを記憶することと、

SSB 時間リソースのインジケーションを受信することと、

前記マッピングと前記インジケーションとに基づいてタイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースのロケーションを決定することと、

タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 中でタイプ 0 PDCCH を受信することと

を備える方法を実行するための命令をその上に記憶し、タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースの前記ロケーションは、前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースが多重化されるダウンリンク時間リソースに対応し

、
前記ダウンリンク時間リソースは、1 つまたは複数の SSB 時間リソースを備えるダウンリンク時間リソースの第 1 のセットと SSB 時間リソースを備えないダウンリンク時間リソースの第 2 のセットとを備え、前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースは、最初に、ダウンリンク時間リソースの前記第 1 のセットにマッピングされ、次いで、ダウンリンク時間リソースの前記第 2 のセットにマッピングされた、非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 12】

タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET が送信される周波数リソースにさらに基づく、

請求項 11 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 13】

タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースのロケーションを決定することは、前記 SSB のサブキャリア間隔と前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET のサブキャリア間隔とにさらに基づく、

請求項 11 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 14】

前記マッピングは、前記 SSB 時間リソースと前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースとの間での 1 対 1 のマッピングを備える、

請求項 11 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 15】

前記マッピングは、前記 SSB 時間リソースと前記タイプ 0 PDCCH 共通探索空間 CORESET 時間リソースとの間での多対 1 のマッピングを備える、

請求項 11 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0148

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 4 8 】

[0178]特許請求の範囲は、上記に示された厳密な構成および構成要素に限定されないことを理解されたい。上記で説明された方法および装置の構成、動作および詳細において、特許請求の範囲から逸脱することなく、様々な改変、変更および変形が行われ得る。

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C 1]

ユーザ機器 (U E) によるワイヤレス通信のための方法であって、

タイプ 0 物理ダウンリンク制御チャネル (P D C C H) 共通探索空間制御リソースセット (C O R E S E T) 時間リソースへの同期信号ブロック (S S B) 時間リソースのマッピングを記憶することと、

S S B 時間リソースのインジケーションを受信することと、

前記マッピングと前記インジケーションとに基づいてタイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することと、

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 中でタイプ 0 P D C C H を受信することと

を備える、方法。

[C 2]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T が送信される周波数リソースにさらに基づく、

C 1 に記載の方法。

[C 3]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T の持続時間にさらに基づく、

C 1 に記載の方法。

[C 4]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記 S S B のサブキャリア間隔と前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T のサブキャリア間隔とにさらに基づく、

C 1 に記載の方法。

[C 5]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースの前記ロケーションは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースが多重化されるダウンリンク時間リソースに対応する、

C 1 に記載の方法。

[C 6]

前記ダウンリンク時間リソースは、1つまたは複数の S S B 時間リソースのみを含んでいる、

C 5 に記載の方法。

[C 7]

前記ダウンリンク時間リソースは、1つまたは複数の S S B 時間リソースを備えるダウンリンク時間リソースの第 1 のセットと S S B 時間リソースを備えないダウンリンク時間リソースの第 2 のセットとを備え、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースは、最初に、ダウンリンク時間リソースの前記第 1 のセットにマッピングされ、次いで、ダウンリンク時間リソースの前記第 2 のセットにマッピングされる、

C 5 に記載の方法。

[C 8]

前記ダウンリンク時間リソースは、S S B 時間リソースを含んでいない、

C 5 に記載の方法。

[C 9]

前記マッピングは、前記 S S B 時間リソースと前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースとの間での 1 対 1 のマッピングを備える、

C 1 に記載の方法。

[C 1 0]

前記マッピングは、前記 S S B 時間リソースと前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースとの間での多対 1 のマッピングを備える、

C 1 に記載の方法。

[C 1 1]

装置であって、

実行可能命令を備える非一時的メモリと、

前記メモリとデータ通信するプロセッサと

を備え、前記プロセッサは、前記装置に、

タイプ 0 物理ダウンリンク制御チャネル (P D C C H) 共通探索空間制御リソースセット (C O R E S E T) 時間リソースへの同期信号ブロック (S S B) 時間リソースのマッピングを記憶することと、

S S B 時間リソースのインジケーションを受信することと、

前記マッピングと前記インジケーションとに基づいてタイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することと、

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 中でタイプ 0 P D C C H を受信することと

を行わせるために前記命令を実行するように構成される、装置。

[C 1 2]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T が送信される周波数リソースにさらに基づく、

C 1 1 に記載の装置。

[C 1 3]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T の持続時間にさらに基づく、

C 1 1 に記載の装置。

[C 1 4]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記 S S B のサブキャリア間隔と前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T のサブキャリア間隔とにさらに基づく、

C 1 1 に記載の装置。

[C 1 5]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースの前記ロケーションは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースが多重化されるダウンリンク時間リソースに対応する、

C 1 1 に記載の装置。

[C 1 6]

前記ダウンリンク時間リソースは、1 つまたは複数の S S B 時間リソースのみを含んでいる、

C 1 5 に記載の装置。

[C 1 7]

前記ダウンリンク時間リソースは、1 つまたは複数の S S B 時間リソースを備えるダウンリンク時間リソースの第 1 のセットと S S B 時間リソースを備えないダウンリンク時間リソースの第 2 のセットとを備え、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E

T 時間リソースは、最初に、ダウンリンク時間リソースの前記第 1 のセットにマッピングされ、次いで、ダウンリンク時間リソースの前記第 2 のセットにマッピングされる、

C 1 5 に記載の装置。

[C 1 8]

前記ダウンリンク時間リソースは、S S B 時間リソースを含んでいない、

C 1 5 に記載の装置。

[C 1 9]

前記マッピングは、前記 S S B 時間リソースと前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースとの間での 1 対 1 のマッピングを備える、

C 1 1 に記載の装置。

[C 2 0]

前記マッピングは、前記 S S B 時間リソースと前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースとの間での多対 1 のマッピングを備える、

C 1 1 に記載の装置。

[C 2 1]

装置であって、

タイプ 0 物理ダウンリンク制御チャネル (P D C C H) 共通探索空間制御リソースセット (C O R E S E T) 時間リソースへの同期信号ブロック (S S B) 時間リソースのマッピングを記憶するための手段と、

S S B 時間リソースのインジケーションを受信するための手段と、

前記マッピングと前記インジケーションとに基づいてタイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定するための手段と、

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 中でタイプ 0 P D C C H を受信するための手段と

を備える、装置。

[C 2 2]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T が送信される周波数リソースにさらに基づく、

C 2 1 に記載の装置。

[C 2 3]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T の持続時間にさらに基づく、

C 2 1 に記載の装置。

[C 2 4]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記 S S B のサブキャリア間隔と前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T のサブキャリア間隔とにさらに基づく、

C 2 1 に記載の装置。

[C 2 5]

タイプ 0 物理ダウンリンク制御チャネル (P D C C H) 共通探索空間制御リソースセット (C O R E S E T) 時間リソースへの同期信号ブロック (S S B) 時間リソースのマッピングを記憶することと、

S S B 時間リソースのインジケーションを受信することと、

前記マッピングと前記インジケーションとに基づいてタイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することと、

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 中でタイプ 0 P D C C H を受信することと

を備える方法を実行するための命令をその上に記憶した非一時的コンピュータ可読媒体

°

[C 2 6]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T が送信される周波数リソースにさらに基づく、

C 2 5 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 2 7]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T の持続時間にさらに基づく、

C 2 5 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 2 8]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースのロケーションを決定することは、前記 S S B のサブキャリア間隔と前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T のサブキャリア間隔とにさらに基づく、

C 2 5 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 2 9]

ユーザ機器 (U E) によるワイヤレス通信のための方法であって、

物理ダウンリンク共有チャネル (P D S C H) 中でのタイプ 0 物理ダウンリンク制御チャネル (P D C C H) 共通探索空間制御リソースセット (C O R E S E T) の時間ロケーションを決定することと、

前記タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T の前記周波数ロケーションに基づいて前記 P D S C H 中でのタイプ 0 a 物理ダウンリンク制御共通探索空間 C O R E S E T の時間ロケーションを決定することと、

前記タイプ 0 a P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T を受信することと
を備える、方法。

[C 3 0]

タイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T の前記時間ロケーションを決定することは、

タイプ 0 物理ダウンリンク制御チャネル (P D C C H) 共通探索空間制御リソースセット (C O R E S E T) 時間リソースへの同期信号ブロック (S S B) 時間リソースのマッピングを記憶することと、

S S B 時間リソースのインジケーションを受信することと、

前記マッピングと前記インジケーションとに基づいてタイプ 0 P D C C H 共通探索空間 C O R E S E T 時間リソースの前記時間ロケーションを決定することと

をさらに備える、C 2 9 に記載の方法。